



みんなでつくる
これからの川西

8.30 市民集会 @ 川西公民館

川西市をたてなおそう！
市民による
市民のための **市民集会**

主催：川西市をたてなおそう！市民の会



私たち
市民の声で

川西市をたてなおそう！ 市民集会を開きました。



8月23日に東谷公民館、8月30日に川西公民館で、市民集会を開きました。

行政や組織の動員によらない、自主的な市民による市民のための市民集会です。

いずれの会場にも100人を超える市民が、それぞれの思いを抱いて集いあいました。

川西市政について感じていること、日々の暮らしの困りごと、これからの川西市をどうしていきたいか、語り合いました。

市民の声をさらに広く市民のみなさんに、報告します。一緒に考えていきましょう。

市民集会に参加して——

- 川西市をより良くしたいという市民がこんなにも集まってその市民の情熱がとても素晴らしいと思いました。
- 集会に来られた人が多いのに驚いた。たしかに、市民への敬意と共感、市政への信頼と安心、取り戻したい。
- 今の市政について気付いてないことが多くて、勉強不足を自覚した。市民の意見を聴かない市長や議会は、市民が何とかしないといけない。傍観者になってはいけないと反省した。変えないといけないと焦りすら覚えた。
- この市民集会は演出された綺麗ごとじゃなくて、普通の感じが良い。初めて出会った者同士語り合っていると、自分たち市民がやらねば、という思いになってきた。

●最初に市政の現状をめぐって 3 人の市民が話されました。自治会の意見を市に出しても尊重されない話、子どもらの部活動がなくなってしまった話、議会に請願したのに無視された話。それぞれにどれも問題の核心をついていて、考えさせられました。

●今の市政の問題、住民自治、部活動廃止の問題、請願の取り扱いについて、共感した。現在の市政の問題が浮き彫りになっていた。参加者それぞれの市政に対する思いや関心が高く、熱気を感じた。

●今の市政に多くの問題があることを知り、びっくりしました。正さなければならないと思いました。市民の市民による自治を。私たちの川西市に民主主義を。

(参加者アンケートから)

1回目市民集会 閉会あいさつ (世話人の市民から)——

今日の市民集会の中から浮かび上がってきたことは、地方自治体の本来の役割は何なのか、ということです。

困っている人たちを支え、「公共」というものを大事にしていくこと。それが地方自治の民主主義です。

自治体として担うべき公共サービスを、なんでも民間に投げれば良いということでは決してありません。自治体として大切にしていけるべき、市民に必要な「公共」があるのです。

そこでやはり、今日の市民集会の思いと声を、広めていくことが大切だとも思います。地方自治の民主主義は、住民自治によって実現できます。みんなで声を上げて、みんなに必要な「公共」を、より良い川西市を、つくっていきましょう。



川西市をたてなおそう！
市民の会の公式ラインは
こちらから
ご登録いただけます。

市民討議資料

川西市をたてなおそう！通信

2026. 9. 26 第2号

発行 川西市をたてなおそう！市民の会
kawanishishimin2026@gmail.com

市民集会では、こんな市民の声が

困っていること・不安なこと・いま望むこと・願うこと。
市民集会で出された市民の意見・疑問をお伝えします。

高齢者・福祉・人権

老人福祉センターや老人憩いの家の廃止で高齢者の居場所が奪われている。障害のある人が普通に暮らせる街になってますか。困ってる人を置き去り。「人権のまち・川西市」は建前だけになっているのでは？ 等々

——誰もが取り残されずに暮らせる川西市か？

子ども・学校・教育

いきなり部活動を全部廃止なぜ？ 子どもの放課後の居場所なくなった。子どもが実際に参加できる「地域クラブ」少ない。プール授業、本当に子どものため？ 保育所・幼稚園は統廃合、学童保育も民営化、なぜ？ 等々

——子どもの声聴いて子どもの最善を考えてるか？

地域交通・暮らし・公共サービス

一方的に大和バス減便、買い物や通院、通学に困ってる。公共交通の縮小・廃止へ向かう動き。他の地域でも不安。せっかく引っ越してきたのに「足」がない。下水道やごみ問題など公共サービスどうなるの？ 不安。等々

——これからも暮らし続けられる川西市か？

医療・介護・生活支援

市民病院を廃止した後、北部の医療施設はどうなっていくの？ 総合医療センターできただけで使いにくい。入院するときは近隣市の市民病院等に頼らないといけない。高齢者の医療や介護、どうなっていくの？ 等々

——医療が必要なときに本当に使える川西市か？

地域のまちづくり・歴史と文化

北部・中央部・南部、地域に応じたまちづくりを。能勢口駅前市民トイレ廃止なぜ？ 若者が暮らし続けられる地域を。地域の歴史・文化を育て人が交流できる施策を。南北のネットワークづくり、大規模団地の再生を。等々

——私の暮らす地域はこれからどうなるのか？

環境・自然・開発

北部の自然を守りたい。物流倉庫の建設とか説明なくて不安。地球温暖化対策の街並みづくりを。黒川を「日本一の里山」というけれど、守り育てる施策が乏しい。開発と地域の暮らし・自然・環境、どう両立させていくか。等々

——森林率39%の川西市、10年先どうなってる？

行政・議会・市政の進め方

ここでは想像以上に多くの意見が出されています。

大和循環バスの市民請願も高齢者の居場所づくりの市民請願も議会が採択しているのに市長は無視しました。信じられません。憲法が国民に保障する請願権が川西市では尊重されていない。議員はどう思っているのか。文科省は2031年度末までかけて部活動改革をと言ってるのに、そんな情報を市民には知らせず、今年3月に部活動を全部廃止。地域クラブは未整備のまま。中学生40%が放課後の居場所・活動を失った。文科省のガイドラインに沿って地域クラブの整備を、と中学生も参加した請願、市長と党派議員の多数で不採択。市長ワンマンを懸念。教育委員会は市長の言いなりなのですか？ 等々

——川西市はどうやって物事を決めているのか？

市民参加・対話・自治

ここでも市民の積極的な声が多数ありました。

自治会の意見を毎年市に出すが応答なし。ただ「聞きました」でおしまい。「市民の意見を聴く」という意味が分かってないのではないかな。地域クラブも子どもや保護者が欲しい説明が不十分すぎる。この問題について市民の意見交換の場がほしい。「川西市をたてなおそう！ 市民集会」これからも続けてほしい。地域で話す場が必要、ミニ集会や座談会、やりましょう。地方自治なんだから、市の政策は市民と一緒につくってほしい。市民の請願、議会が採択したのに市長は無視、なぜ？ 市民に説明する責任あるはず。議会もそこまで軽視されて何も言わないの？ 単なる「行政への不満」ではありません。深い失望です。等々

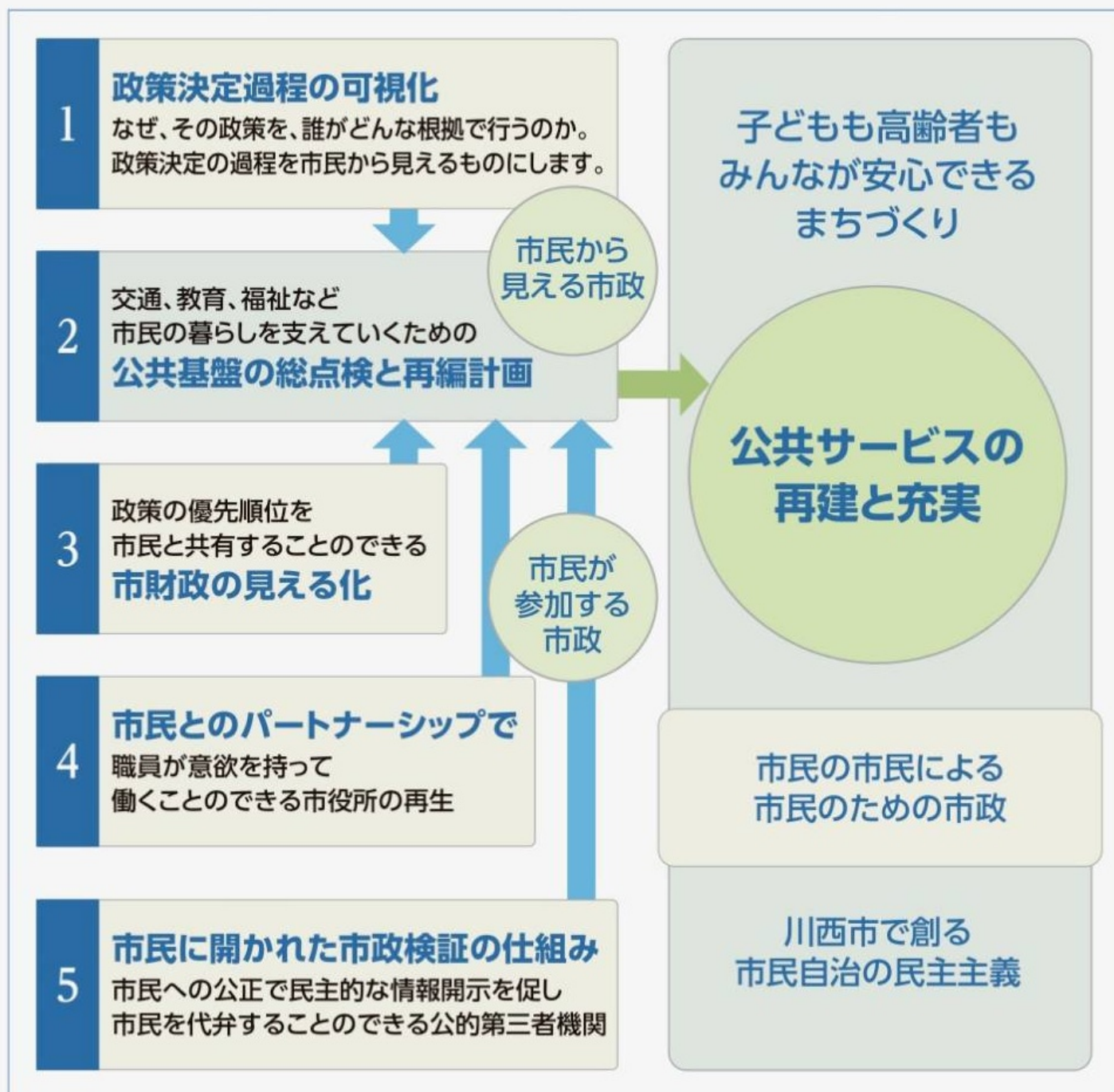
——私たち市民の参加と対話で市民自治の市政を

市民の声、届いているのでしょうか？

市民の声から始まる市民自治の民主主義を

市民自治の民主主義を、仕組みにする

市民の声を「聞くだけ」で終わらせず、市政の決定につなげるために。
私たちは市民集会を通して、5つの市政改革が必要だと考えました。



5つの
市政改革
賛同者の
連帯を

市民の声が届かないまちから
市民が参加して決めるまちへ
川西市の「まちのつくり方」を変えるときです。

市民の声から始まる自治 取り戻そう

いまここから、さらに市民の声と参加で、市民自治を。

「市民の声から始まる市民自治の市政を」

川西市をたてなおそう! 市民集会/ミニ集会/座談会/井戸端会議

あなたのご自宅やご近所、カフェなど、ちょっとお借りできる場で、

ミニ集会や座談会、井戸端会議など、開きませんか。

「わたしたちの話を聴いて」「今こんなことで困ってる」

そして「市民の声から始まる市民自治の川西市をどうつくっていくか」

一緒に考えていきましょう。ぜひ、ご連絡ください。

川西市をたてなおそう!市民集会へ——

現在のところの予定。さらに広げていきましょう。

9/27(日) 10:30-12:00	清和台公民館
9/27(日) 14:00-15:30	けやき坂公民館
10/3(土) 14:00-15:30	緑台公民館
10/4(日) 14:00-15:30	東久代会館
10/ 9(金) 18:00-18:40	川西能勢口駅前デッキ
10/10(土)14:00-15:30	多田東会館
10/31(土)14:00-14:40	川西能勢口駅前デッキ

川西市をたてなおそう!市民集会は——

私たちが呼びかけています。一緒に考えていきましょう。

安藤 真弓 (市民文化団体代表)	中村 希世美 (家族カウンセラー)
上杉 孝實 (京都大学名誉教授)	錦 操 (東久代むつみ自治会長)
尾市 雅子 (元川西市教育委員 / 声楽家)	福田 弘彦 (東谷コミュニティ会長)
小田 陽一 (元けやき坂自治会長)	森山 康浩 (元池田市立小学校長)
木坂 一彦 (認定地域クラブ代表)	森永 裕文 (元川西市立小学校教員)
澤田 裕子 (アドラー心理学カウンセラー)	森本 睦美 (障がい者福祉団体役員)
辰巳 きみよ (児童発達支援員)	矢野 端 (元川西市立小学校長)
津田 加代子 (元川西市議会議員)	山本 令子 (NPO 心のサポートひまわり代表)
中島 章雄 (川西ソフトボール協会理事長)	吉永 省三 (千里金蘭大学名誉教授) (以上50音順)
かも あやこ (川西市議 / 市民ファーストかわにし) しば やすはる (川西市議 / 市民ファーストかわにし)	

市民が考える市民学習会も開催中!

「川西市をたてなおそう!市民集会」での市民の問題提起を受けて、その課題をどう打開し解決していくか。専門家等も参加して市民が一緒になって考える学習会を開催しています。9/12には市総合センターで「いま何が問題か——川西市の部活動廃止と『地域クラブ』」をテーマに開催しました。詳しくは1頁のQRコードから。

引き続き、次のようなテーマを考えています。

● 子どもも高齢者も安心して暮らせるまちづくり ● 公共サービスの再建と充実 ● 川西市人口4割を占める大規模団地の再生 ● 黒川の自然と文化を守り育てる施策 ● 川西南部地域のまちづくり ● 川西能勢口駅とまちづくり ● 政策決定の可視化と市政検証 ● 「子どもにやさしいまち」と子どもの権利 ● 市役所の仕事と役割。等々



お問い合わせ/ご意見等は、
1頁のメールアドレスへ。
または同QRコードから。

編集後記 市民集会で出会ったみなさんの声を、できるだけそのまま届けたい。そんな思いからこの通信をつくりました。聴いて、知って、話し合う。そこから川西市のこれからを考えていきたい。ぜひ、あなたの声も、聴かせてください。あなたの声から次の対話が始まります。市民の声から始まる市民自治を川西市に。